

# 「みんなで作る安心住まいプロジェクト」

## “学生発・空家リノベーション”

### ～安価で魅力的な住宅確保要配慮者向け賃貸住宅の提案～

- 住宅・福祉に関わる事業者等団体・大学・行政が連携して、居住支援をテーマとした地域課題に取り組みます。
- 高齢者・障害者・子育て世帯などの住宅確保要配慮者向け賃貸住宅とする、安価で魅力的な空家リノベーションのモデルプランを、学生の柔軟なアイデアにより提案します。
- 賃貸住宅市場において、空家等利活用を促すきっかけづくりを行います。

事業主体 豊橋市・豊橋市住宅確保要配慮者居住支援協議会(仮称)設立準備会  
共催 (公社)愛知県宅地建物取引業協会東三河支部・(公社)愛知建築士会豊橋支部

## プロジェクトの概要

参加学生は次の取り組みを通し、住宅確保要配慮者向け賃貸住宅の安価で魅力的な空家リノベーションプランを提案します。

	時期	場所	内容
① インタロダクション	5月下旬	WEB	アドバイザーによる講義と、プロジェクトの趣旨・課題の説明
② インспекション	6月中旬	現地	既存住宅現況調査による既存住宅の現状把握
③ ワークショップ	②と同日	豊橋市役所	既存住宅の課題と改善点の共有(アドバイザー、住宅・福祉の実務者との意見交換)
④ フィールドワーク	任意	各自	参考事例等の調査 ※ 学生による自主活動とし、市は施設への調査受入依頼などを支援します。
⑤ ブラッシュアップ	7月下旬	豊橋市役所	中間報告と専門家等の助言(アドバイザー、住宅・福祉の実務者との意見交換)
⑥ プレゼンテーション (公開)	8月下旬	豊橋市役所	リフォームプランの提案と講評(アドバイザー、住宅・福祉の実務者との意見交換) 提案の中から評価の高いもの数点について賞状を授与します。
⑦ 報告書の提出	10月末日	-	1プランにつきA3判用紙1枚にまとめた最終報告書として提出します。

## 学生の募集

国内の大学・大学院・短大・高専に在籍し、本プロジェクトに関連する分野について学ぶ学生を募集します。

4名以下のグループでの参加を原則としますが、個人での参加も可能です。

※ 建築・住宅分野と福祉分野など専攻の異なる学生によるグループ構成を推奨します。ただし、単一の専攻によるグループ構成であっても差し支えありません。

※ 申し込み多数の場合は、居住支援、空家利活用、福祉住環境等について研究する学生を優先します。

募集期間 令和8年4月24日(金)～5月15日(金) / 定員 10組程度 ※申込方法はホームページ参照ください

## アドバイザー

プロジェクトの一連の取り組みを通し、アドバイザーの専門的知見から学生を支援します。

岡部 真智子氏 名古屋市立大学大学院 人間文化研究科准教授／福祉住環境整備・居住支援

亀屋 恵三子氏 豊橋技術科学大学 建築・都市システム学系准教授／建築計画・福祉住環境

## その他

### ○ リノベーションプランの提案点数について

プロジェクトへの参加を通して空家リノベーションプランを2点以上(グループの場合は参加人数以上の点数)提案していただきます。その他、プランの提案に至った考え方などについて、取り組み段階ごとの検討経緯をレポートにまとめ提出していただきます。

### ○ 成果物等の取り扱いについて

プロジェクトにおける成果物等にかかる権利は、市及び当該成果物等の提案者に帰属します。

プロジェクトの取り組み経緯及び提案書等の内容は、当該参加学生自らの研究等に使用できます。

市は、プロジェクトの取り組み経過及び学生による提案等の内容を、住宅確保要配慮者向け賃貸住宅の供給を促進する普及・啓発、その他の事業等に活用します。

### ○ 活動にかかる費用負担について

市はプロジェクトに参加する学生(グループ)に対し、活動支援金として一人当たり12,000円を支給します。

プロジェクトの詳細・参加申し込み方法は。。。

「みんなで作る安心住まいプロジェクト」  
ホームページ

URL <https://www.city.toyohashi.lg.jp/64527.htm>



事務局



建設部 住宅課 ☎ 0532-51-2596

E-mail [zyutaku@city.toyohashi.lg.jp](mailto:zyutaku@city.toyohashi.lg.jp)